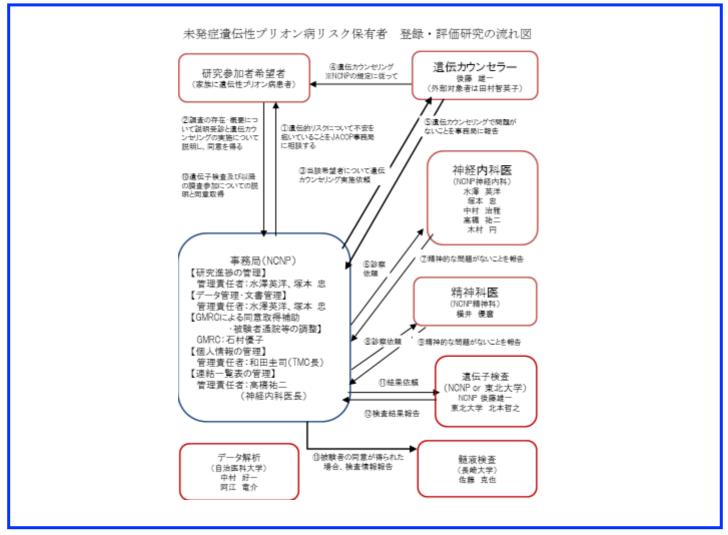
平成28年度プリオン病及び遅発性ウイルス感染症の分子病態解明・ 治療法開発に関する研究班 研究成果

遺伝性プリオン病患者登録・評価・介入ユニットの構築

研究開発分担者: 国立精神・神経医療研究センター病院 水澤英洋



解説

- 1. 遺伝性プリオン病発症者(ほぼ確実例)の未発症血縁者の研究参加への同意 を得る。
- 2. 対象者の精神科的・神経内科的診察・遺伝カウンセリングを経て、遺伝子検査を行う。
- 3. 遺伝性プリオン病変異保有未発症者の高次機能検査・画像検査・生化学検査 を行い、データを蓄積する。
- 4. 得られたデータから、発症前~超早期のバイオマーカーを探索する。